

第 44 回 千代田区民世論調査

＜ 概要版 ＞

この概要版は、10月に実施した「第44回千代田区民世論調査」の結果を要約したものです。

1. 調査の目的

本調査は、区民の意識や生活実態のほか、区政に対する意向や要望を把握するとともに、施策・事業評価の指標を得ることにより、今後の区政運営の参考とすることを目的とする。

2. 調査項目（詳しいものは2ページにあります）

- | | |
|-----------------|-----------------------|
| (1) 区民の定住性 | (6) 町会・ボランティア |
| (2) 居住環境評価 | (7) 地方との連携 |
| (3) 区の施設・施策への要望 | (8) 区民の防災対策 |
| (4) 施策の満足度・重要度 | (9) かかりつけ医・かかりつけ歯科医制度 |
| (5) 広報活動 | (10) 区政への参加 |

3. 調査の設計

- | | |
|------------|------------------------------------|
| (1) 調査地域 | 千代田区全域 |
| (2) 調査対象 | 千代田区在住の満18歳以上の男女 |
| (3) 標本数 | 2,000 |
| (4) 抽出方法 | 住民基本台帳から層化無作為抽出 |
| (5) 調査方法 | [配布] 郵送配布
[回収] 郵送回収またはインターネット回答 |
| (6) 調査期間 | 平成29年10月16日～11月6日 |
| (7) 調査実施機関 | 株式会社アストジェイ |

4. 回収結果

標本数	有効回収数	有効回収率
2,000	962	48.1%

回収方法	有効回収数	構成比
郵送回収	751	78.1%
インターネット回答	211	21.9%
合計	962	100.0%

5. 回答者の属性

【性別】

	基数	構成比
男性	416	43.2%
女性	528	54.9%
無回答	18	1.9%
合計	962	100.0%

【年代別】

	基数	構成比
18～19歳	7	0.7%
20歳代	103	10.7%
30歳代	189	19.6%
40歳代	218	22.7%
50歳代	170	17.7%
60～64歳	71	7.4%
65～69歳	73	7.6%
70～74歳	60	6.2%
75歳以上	59	6.1%
無回答	12	1.2%
合計	962	100.0%

6. 図表の見方

- (1) 集計表の回答比率は小数第2位を四捨五入し、第1位までを表示している。従って合計が100.0%にならない場合がある。また、複数回答（選択肢からいくつでも選ぶ形式）の質問では回答比率が100を超える場合がある。
- (2) 本文図表及び集計表のnは回答者数を表している。設問ごとに回答者数(n)を基数として比率を算出している。

今回の調査項目は次のとおりです。このうち、★印のある項目をこの概要版に掲載しました。
なお、調査報告書の全文は、広報広聴課(区役所6階)、区政情報コーナー(区役所2階)、各出張所でご覧いただけます。

属 性

- (1) 性別
- (2) 回答者の年代
- (3) 住居地域
- (4) 職業
- (5) 世帯構成
 - (5-1) 同居家族の人数
 - (5-2) 同居する子どもの属性
- ★(6) 住居形態
- (7) 町会の加入状況

1. 区民の定住性

- ★(1) 居住年数
- ★(2) 定住意向
 - ★(2-1) 定住意向の理由
 - (2-2) 転出意向の理由

2. 居住環境評価

- (1) 周辺的生活環境評価
- (2) 周辺の居住環境の満足度

3. 区の施設・施策への要望

- ★(1) 力を入れてほしい施策

4. 施策の満足度・重要度

- ★(1) 施策の満足度・重要度
- (2) 整備・充実すべき施設

5. 広報活動

- ★(1) 区政情報の取得媒体

6. 町会・ボランティア

- ★(1) 町会や地域の活動、ボランティア活動への参加状況

7. 地方との連携

- ★(1) 区や関係団体の地方との連携における取り組みの認知状況

8. 区民の防災対策

- (1) 地域の避難所の認知状況
- ★(2) 地震等の災害に備えて備蓄しているもの
 - ★(2-1) 災害に備えた飲料水・食料品・携帯トイレの備蓄状況
 - ★(3) 震災時に転倒のおそれのある家具等への安全対策

9. かかりつけ医・かかりつけ歯科医制度

- ★(1) かかりつけ医の有無
 - ★(1-2) かかりつけ医の医療機関
- ★(2) かかりつけ歯科医の有無

10. 区政への参加

- ★(1) 区政への参加状況
 - (1-1) 「意見公募(パブリックコメント)」不参加の理由
 - (1-2) 「区民と区長の対話の場(「出張!区長室」等)」不参加の理由
 - (1-3) 「説明会や意見交換会」不参加の理由
- ★(2) 今後の区政への参加意欲

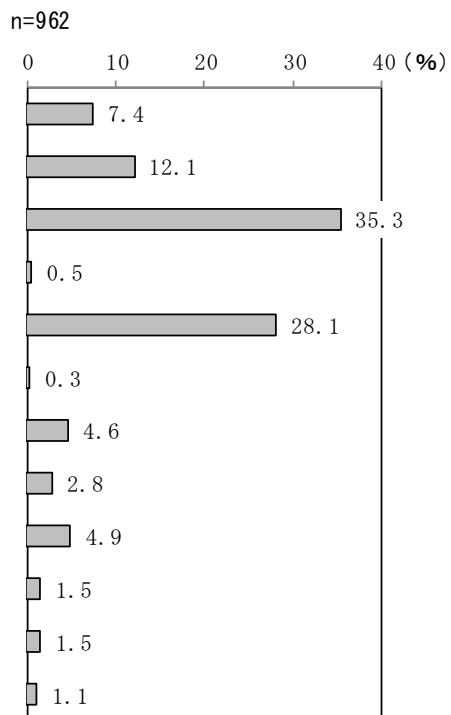
属性

住居形態

◇「分譲マンションなど」が3割半ば、「賃貸マンションなど」が3割近く

●あなたのお住まいは、次のどれにあたりますか。(○は1つ)

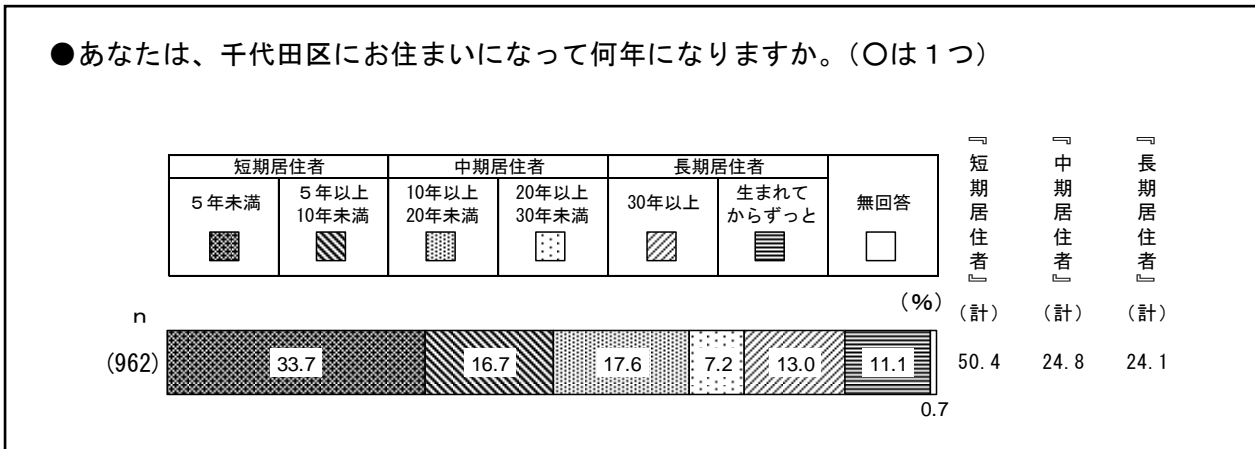
	基数	構成比
一戸建ての持ち家	71	7.4%
ビル内の自宅（ビルの所有者）	116	12.1%
分譲マンションなど	340	35.3%
一戸建ての借家	5	0.5%
賃貸マンションなど	270	28.1%
民間アパート	3	0.3%
都市再生機構（旧公団）・公社・都営・区営などの公共住宅	44	4.6%
公務員宿舎	27	2.8%
社宅・家族寮などの給与住宅	47	4.9%
独身寮、同居・間借りなど	14	1.5%
その他	14	1.5%
無回答	11	1.1%
合計	962	100.0%



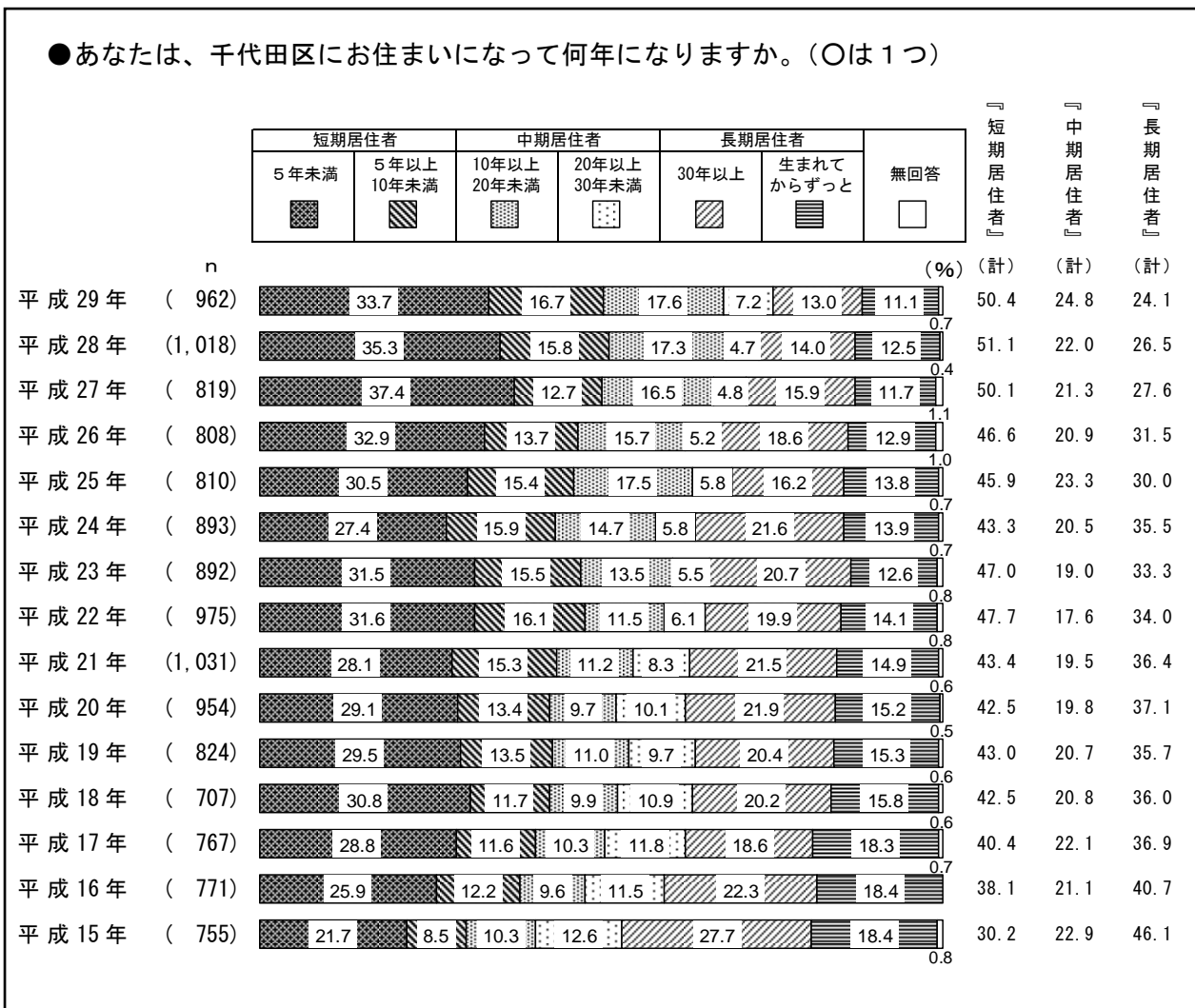
1. 区民の定住性

居住年数

◇「5年未満」と「5年以上10年未満」を合わせた『短期居住者』は5割を超える

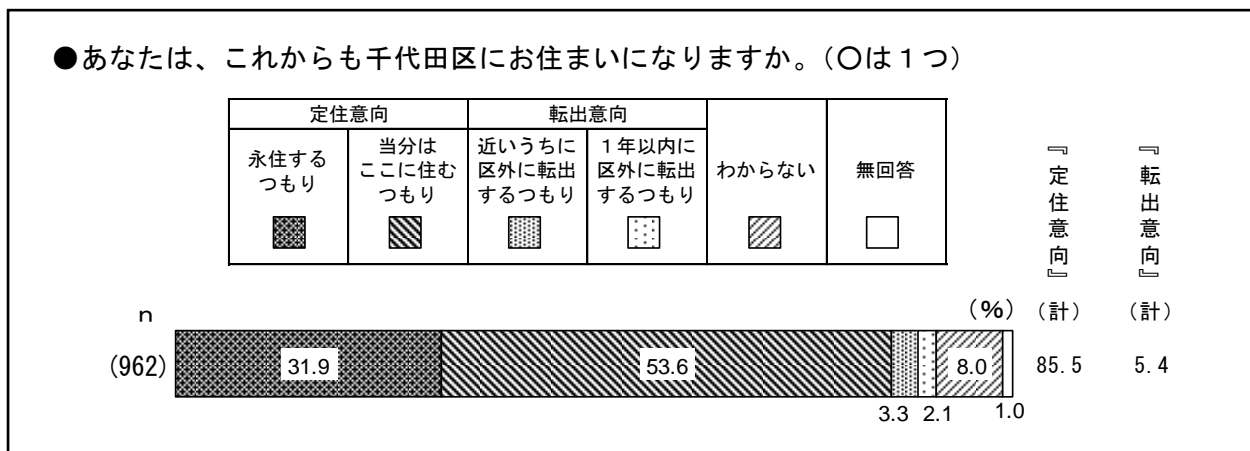


◇『短期居住者』は平成28年と比べて減少、『中期居住者』は平成26年以降増加傾向

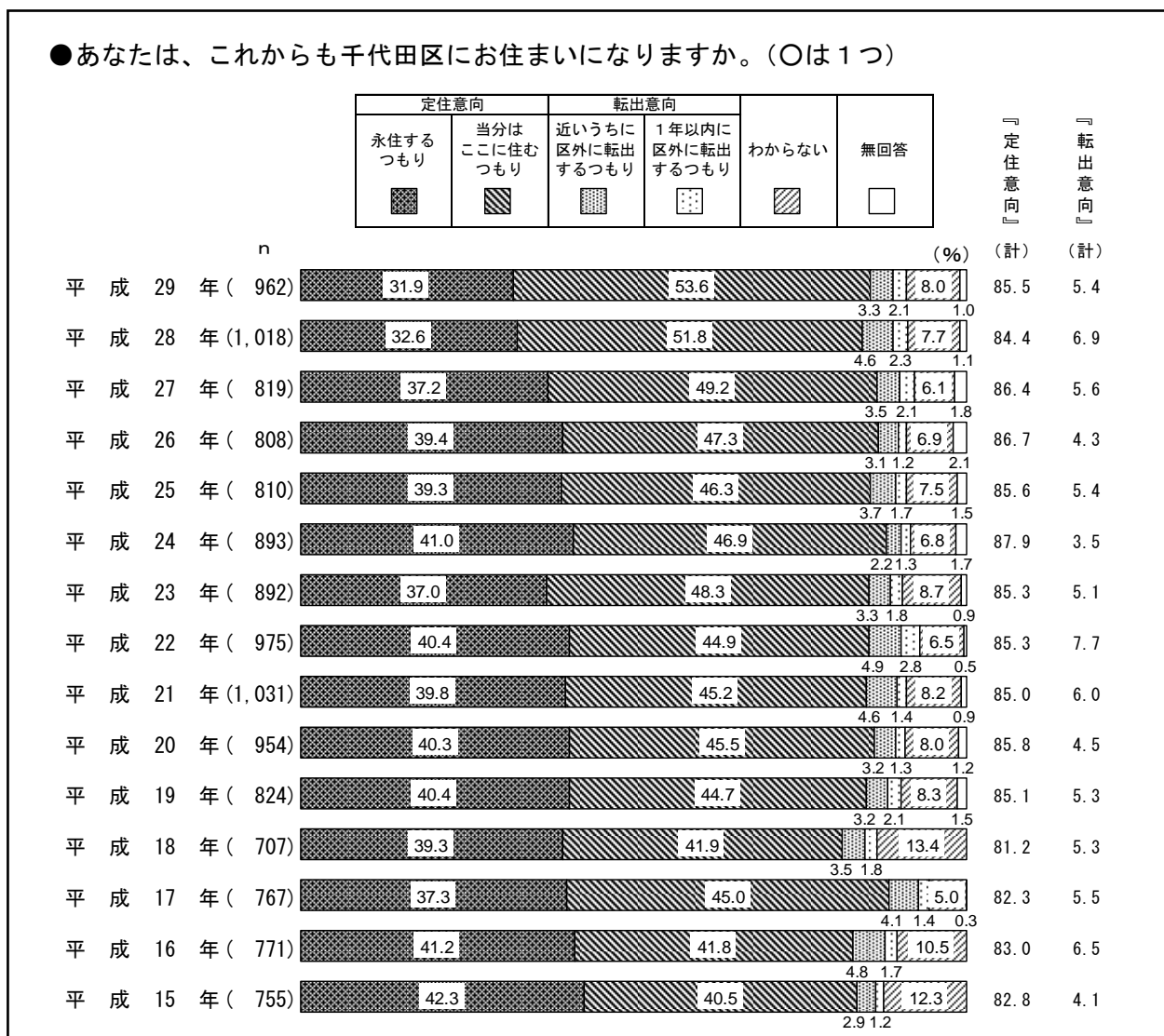


定住意向

◇「永住するつもり」と「当分はここに住むつもり」を合わせた『定住意向』は8割半ば



◇平成16年以降「当分はここに住むつもり」が最も高い割合で、「永住するつもり」は減少傾向

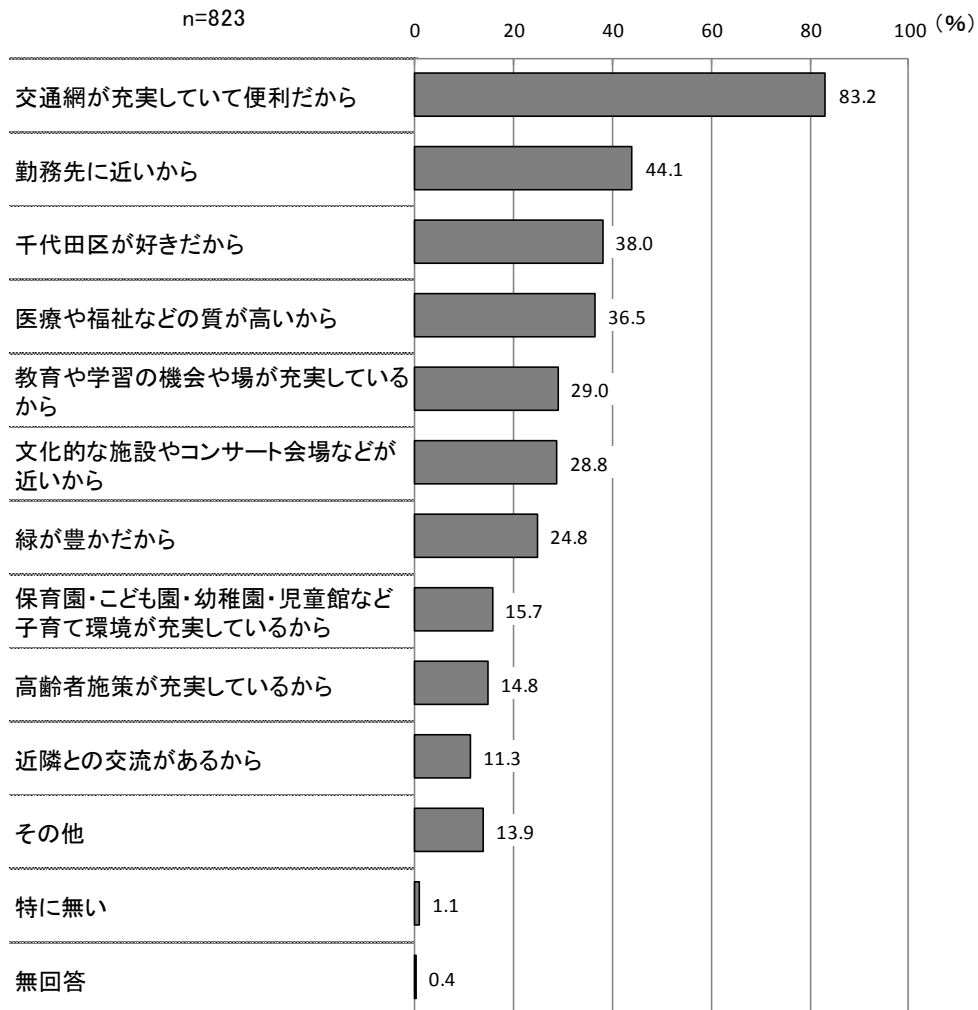


定住意向の理由(複数回答)

◇「交通網が充実していて便利だから」が8割を超える

(「永住するつもり」か「当分はここに住むつもり」の方に)

●あなたが、そう思う理由は何ですか。(〇はいくつでも)

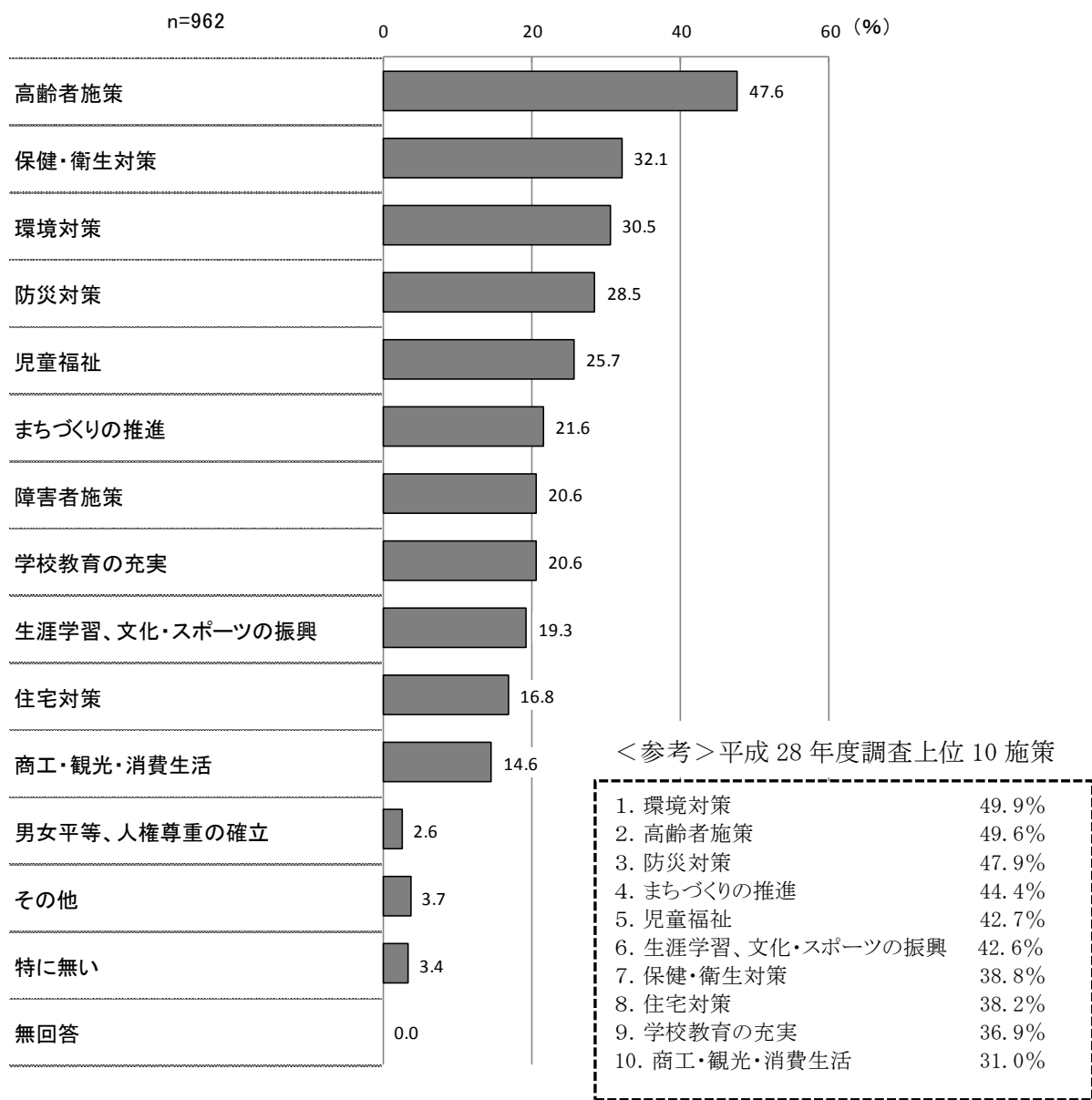


3. 区の施設・施策への要望

力を入れてほしい施策（複数回答）

◇「高齢者施策」が5割近く

●これからの区政全体について考えた場合、あなたはどの分野に力を入れてもらいたいと思いますか。特に力を入れて取り組んで欲しい分野について、下記1～14の中から第1優先・第2優先・第3優先の最大3つまでお選びください。さらに、その最大3分野の中の「具体的な要望」を3つまで選んでご記入ください。



※「力を入れてほしい施策」については4つ以上回答した場合でもすべて集計しています。

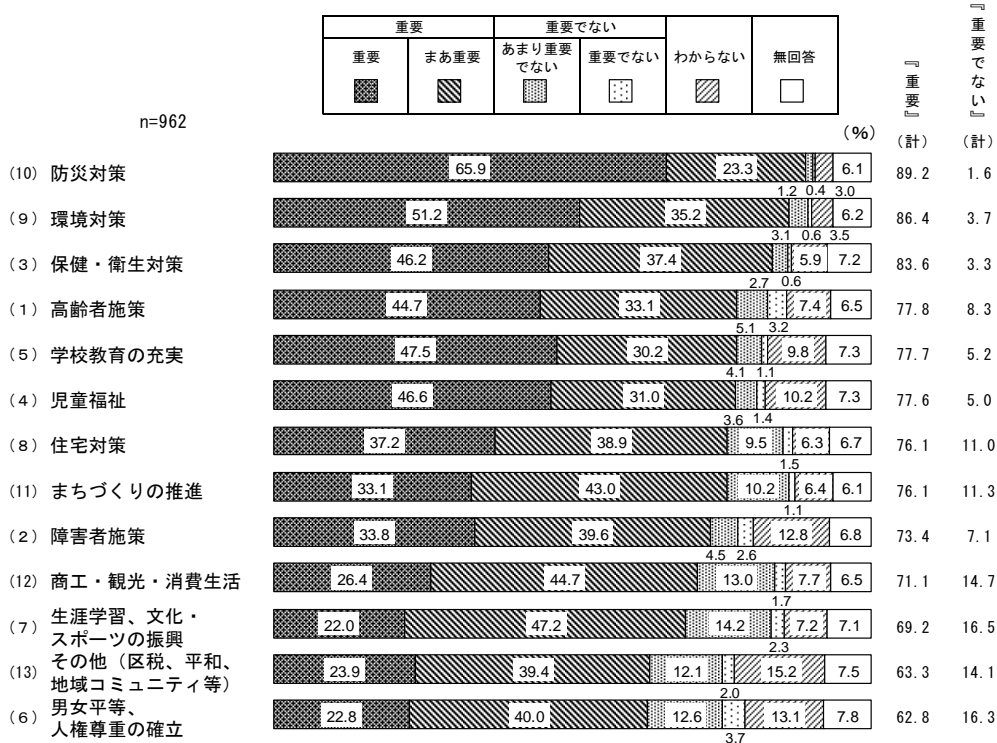
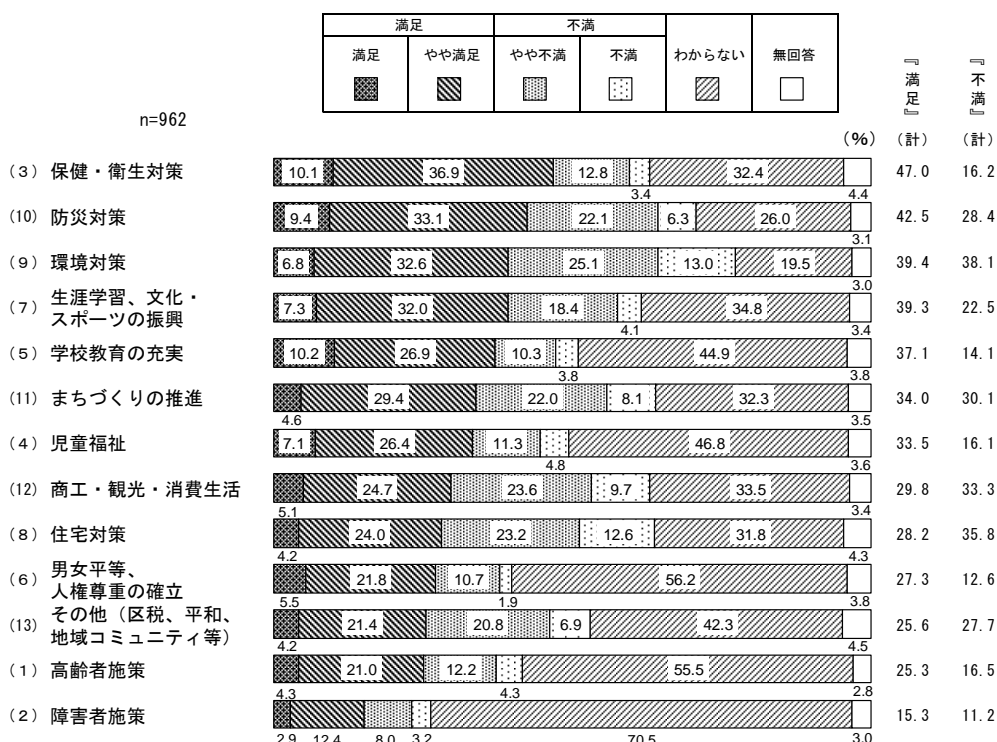
4. 施策の満足度・重要度

施策の満足度・重要度

◇満足度が高いのは“保健・衛生対策”、低いのは“環境対策”

◇重要度が高いのは“防災対策”、低いのは“生涯学習、文化・スポーツの振興”と“男女平等、人権尊重の確立”

●あなたは、問5のそれぞれの分野についてどれくらい満足していますか。また、どのくらい重要（大切）だと思えますか。項目ごとに5段階で評価し、該当する番号に○を付けてください。（13分野すべてにご回答ください。）



施策の満足度と重要度の相関

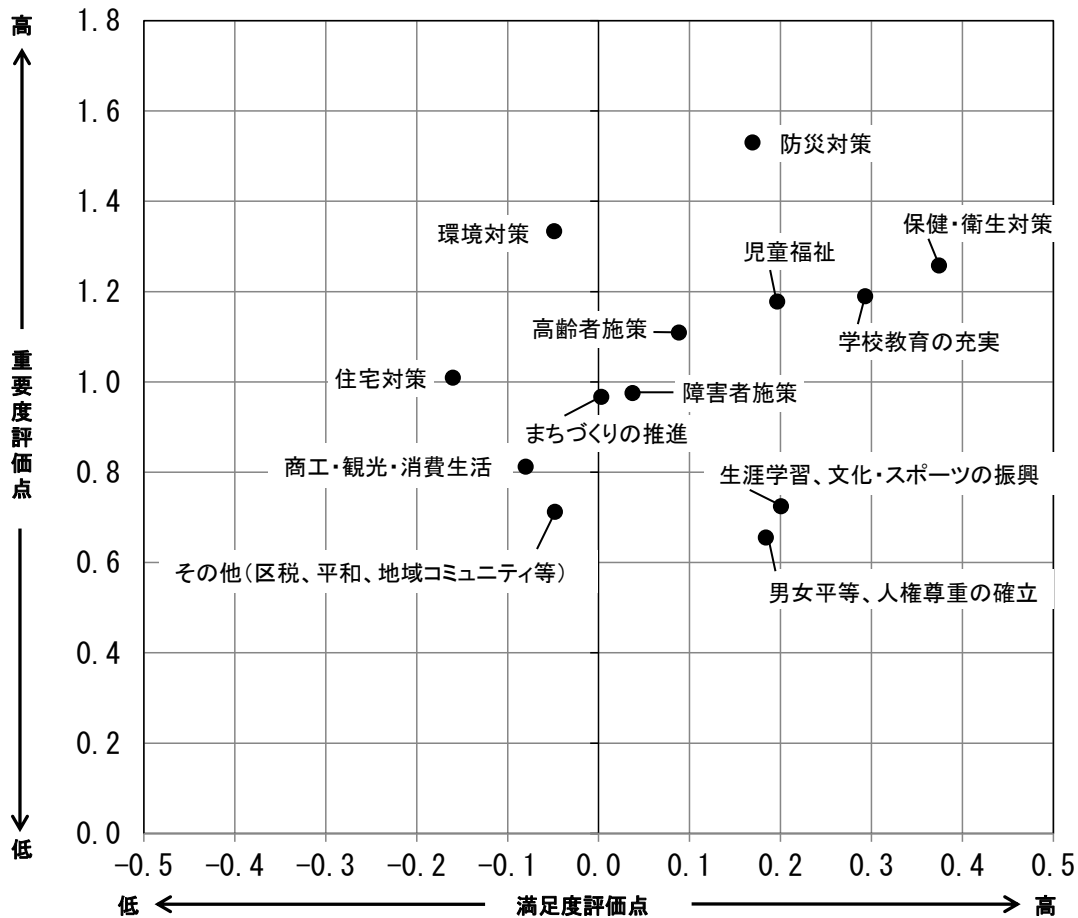
次の図は、加重平均値による満足度評価と重要度評価を相関させた散布図である。横軸が満足度評価点、縦軸が重要度評価点になっている。

下記の計算式のように、5段階の各評価にそれぞれ点数を与え、評価点を算出した。

$$\text{満足度評価点} = \frac{\begin{aligned} & \text{「満足」の回答者数} \times 2 \text{点} + \text{「やや良い」の回答者数} \times 1 \text{点} + \\ & \text{「やや不満」の回答者数} \times -1 \text{点} + \text{「不満」の回答者数} \times -2 \text{点} \end{aligned}}{\text{回答者数}}$$

$$\text{重要度評価点} = \frac{\begin{aligned} & \text{「重要」の回答者数} \times 2 \text{点} + \text{「まあ重要」の回答者数} \times 1 \text{点} + \\ & \text{「あまり重要でない」の回答者数} \times -1 \text{点} + \text{「重要でない」の回答者数} \times -2 \text{点} \end{aligned}}{\text{回答者数}}$$

右に位置するほど満足度が高く、上に位置するほど重要度が高いと言える。満足度評価点が低く、重要度評価点が高い領域（左上方）にある項目が、住民ニーズの高いものと考えられる。



5. 広報活動

区政情報の取得媒体（複数回答）

◇「新聞折り込みによる『広報千代田』」が約4割

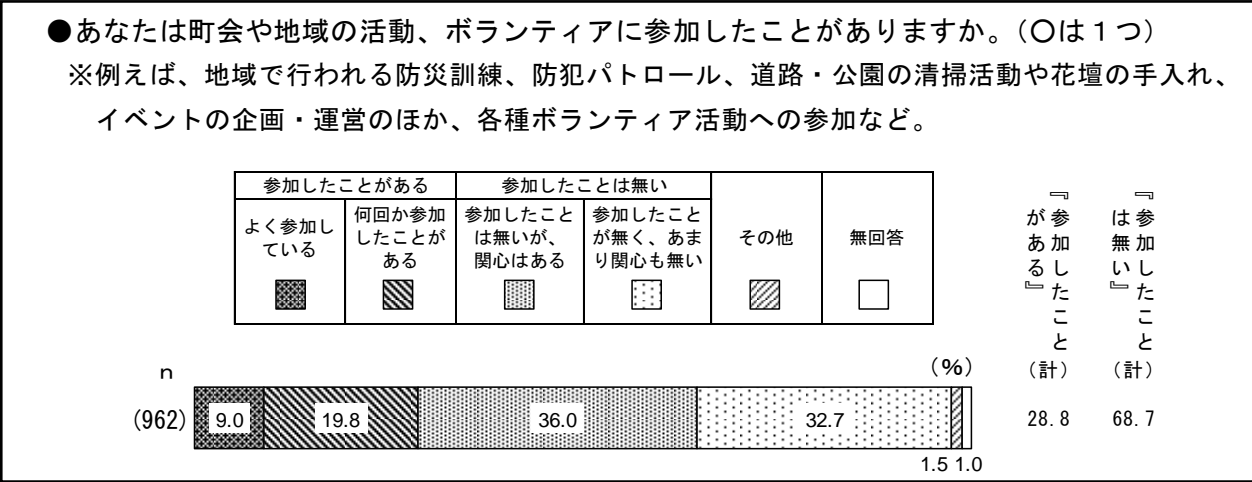
●あなたは区に関する情報をどこから得ていますか。次の中からあてはまるものを選んでください。（〇はいくつでも）



6. 町会・ボランティア

町会や地域の活動、ボランティア活動への参加状況

◇「参加したことは無いが、関心はある」が3割半ば

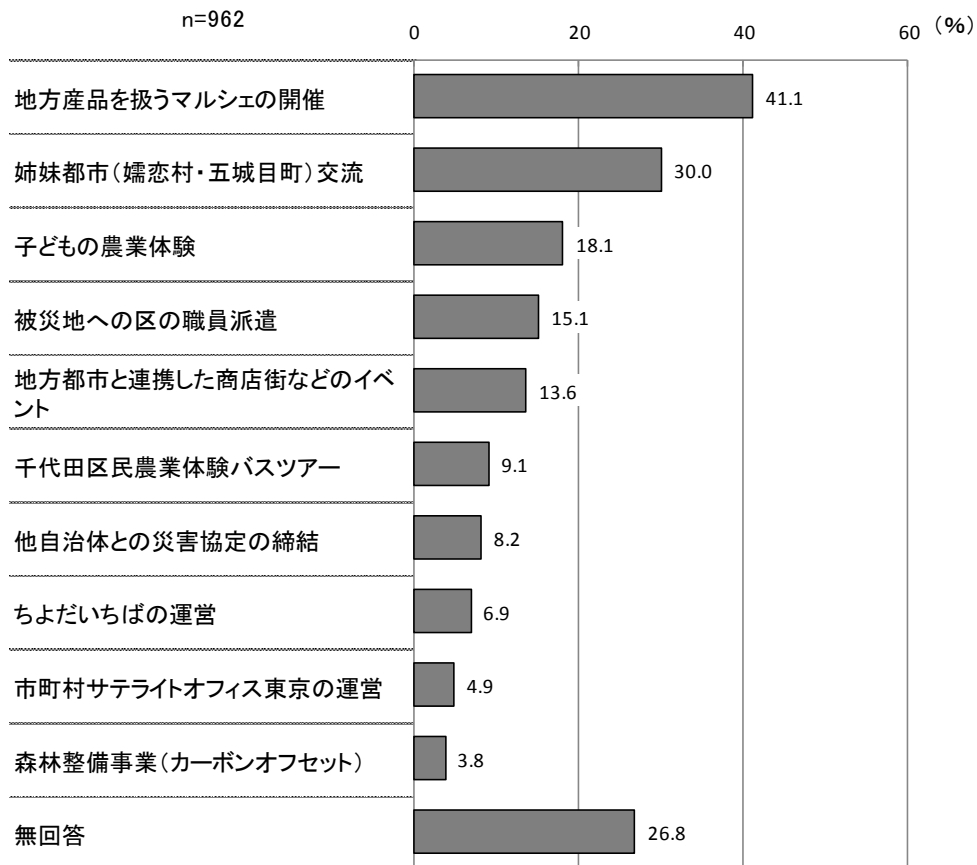


7. 地方との連携

区や関係団体の地方との連携における取り組みの認知状況（複数回答）

◇「地方産品を扱うマルシェの開催」が4割を超える

●遠方の自治体やその住民と交流し、共に発展していくことを目指す「地方との連携」について、区や関係団体の取り組みでご存じのものをすべて選んでください。（○はいくつでも）

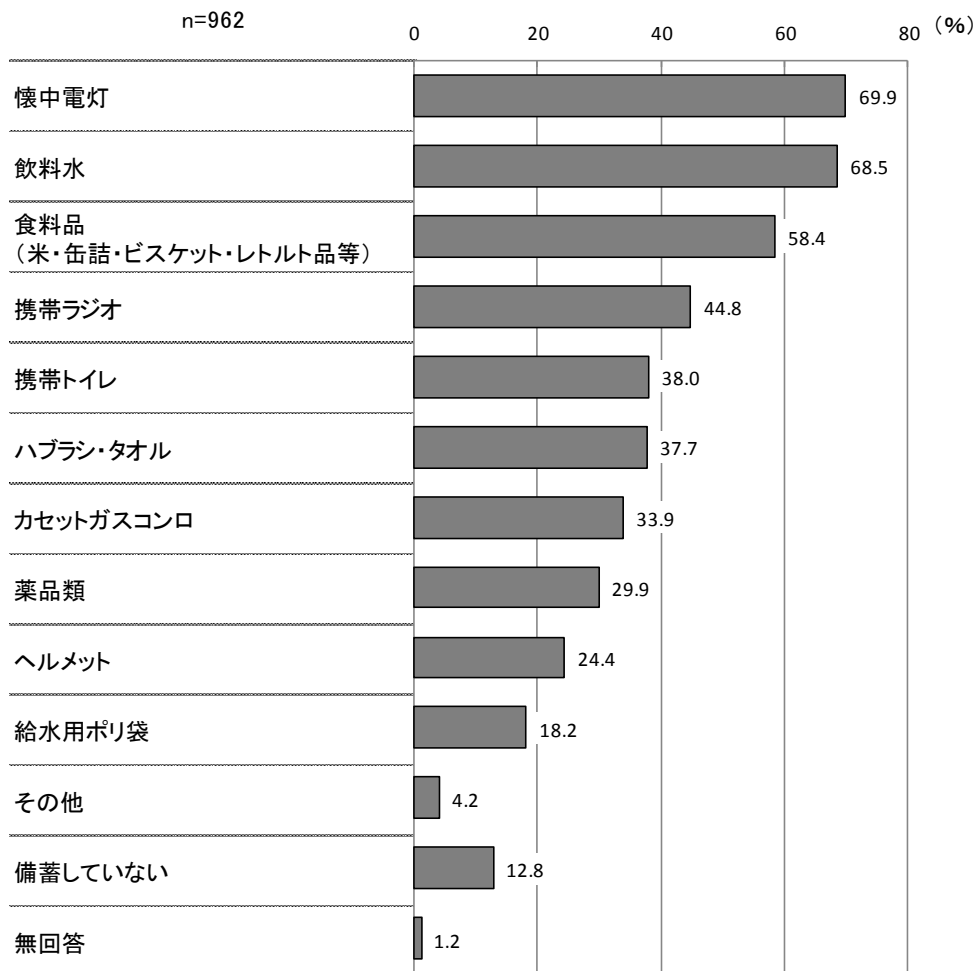


8. 区民の防災対策

地震等の災害に備えて備蓄しているもの（複数回答）

◇「懐中電灯」が7割、「飲料水」が7割近く

●あなたのお宅では、地震等の災害に備えてどのようなものを備蓄していますか。
(〇はいくつでも)



災害に備えた飲料水・食料品・携帯トイレの備蓄状況

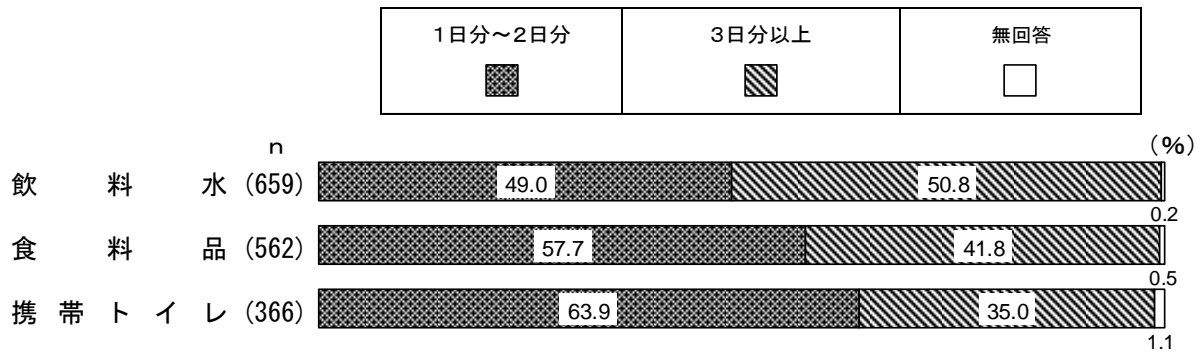
◇「3日分以上」は“飲料水”でほぼ5割、“食料品”で4割超え、“携帯トイレ”で3割半ば

(「飲料水」「食料品」「携帯トイレ」を備蓄しているとお答えの方に)

●あなたのお宅では、災害に備えて何日分の飲料水・食料品・携帯トイレを備蓄していますか。

(参考：1人1日あたり 飲料水3リットル、保存食等3食、携帯トイレ概ね5枚)

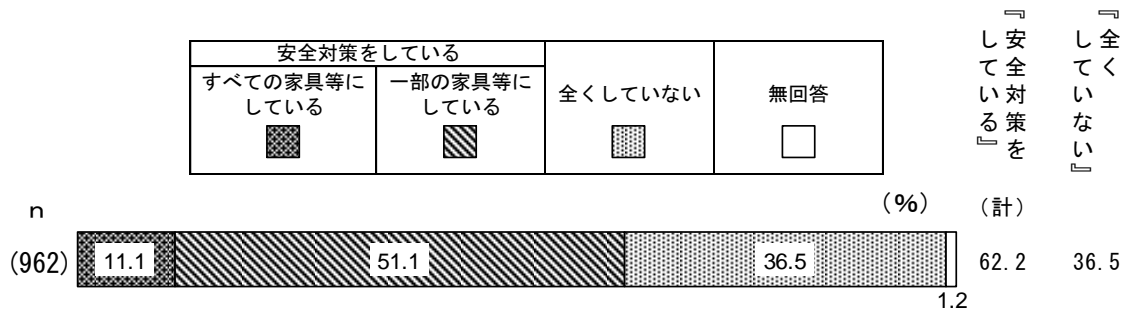
(それぞれに○を1つ)



震災時に転倒のおそれのある家具等への安全対策

◇「すべての家具等をしている」と「一部の家具等をしている」を合わせた『安全対策をしている』は6割を超える

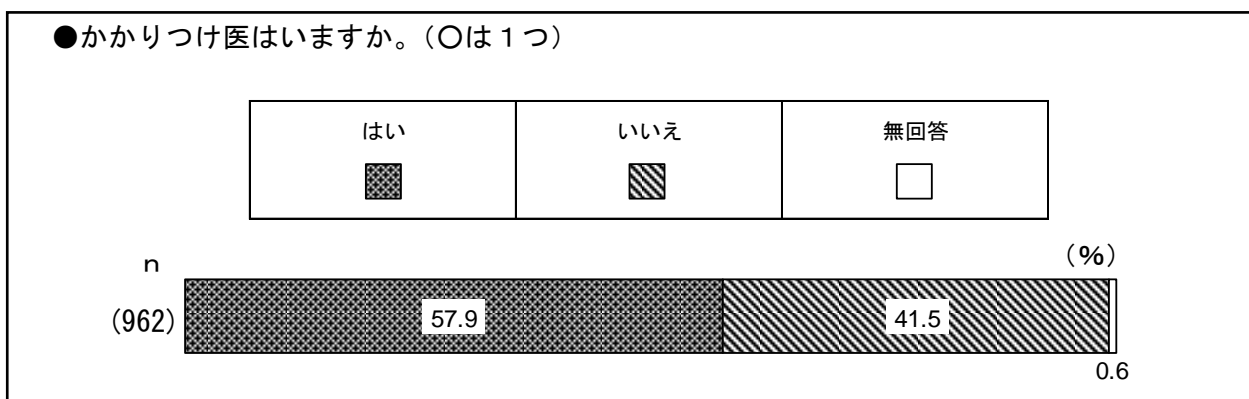
●あなたのお宅では、震災時に転倒のおそれのある家具等について、安全対策を実施していますか。(○は1つ)



9. かかりつけ医・かかりつけ歯科医制度

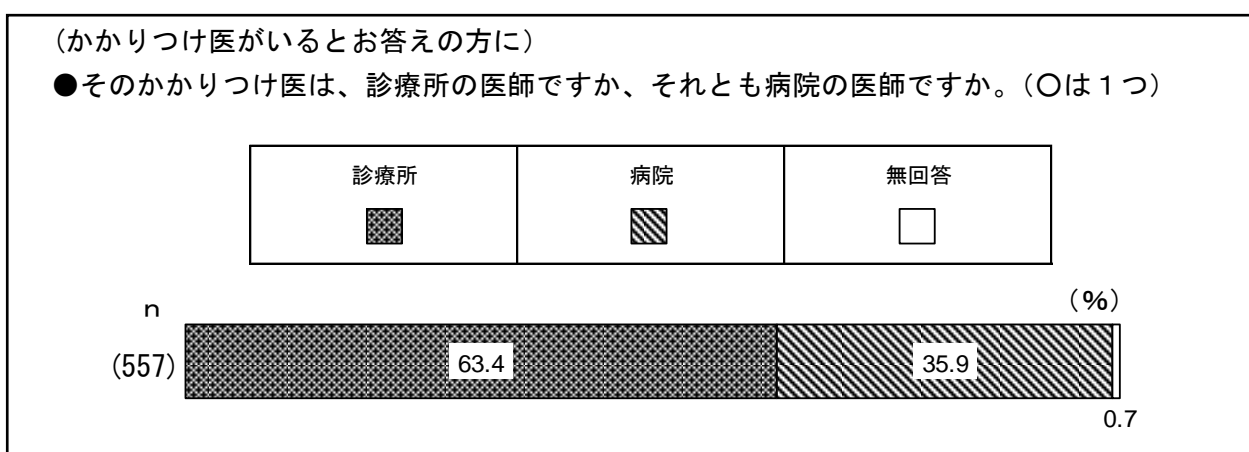
かかりつけ医の有無

◇かかりつけ医がいるのは6割近く



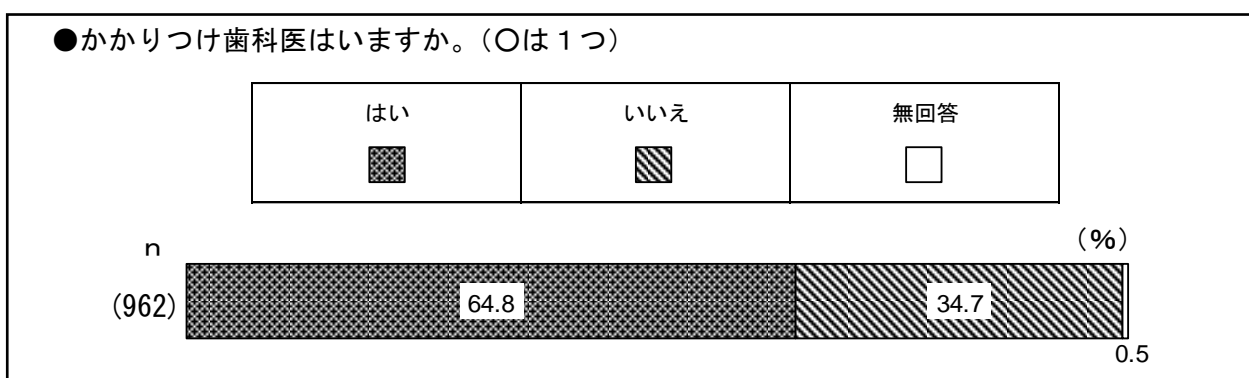
かかりつけ医の医療機関

◇かかりつけ医の医療機関は「診療所」が6割を超える



かかりつけ歯科医の有無

◇かかりつけ歯科医がいるのは6割半ば

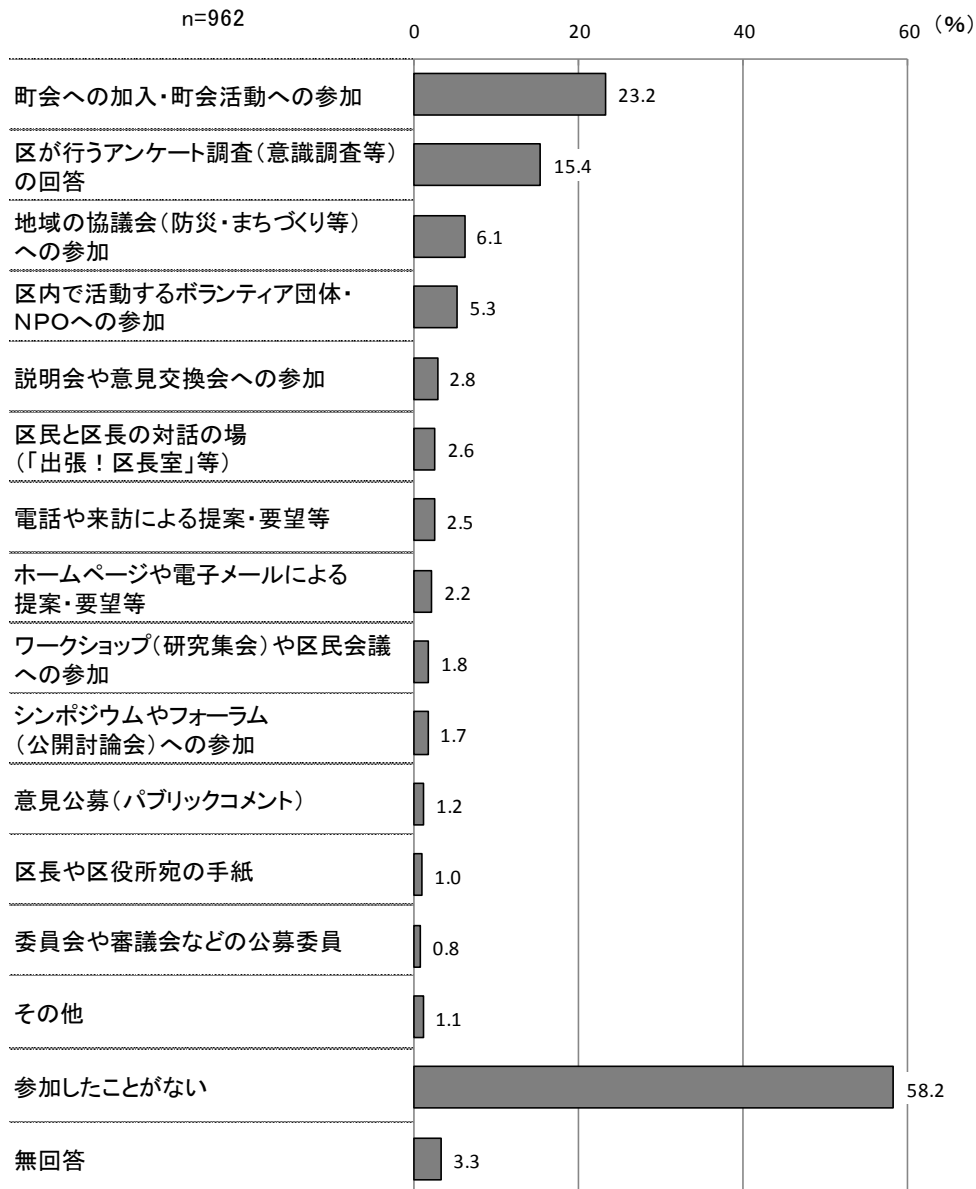


10. 区政への参加

区政への参加状況（複数回答）

◇「参加したことがない」が6割近く。「参加したことがある」と回答した人のうち「町会への加入・町会活動への参加」が2割を超え、第1位となっている

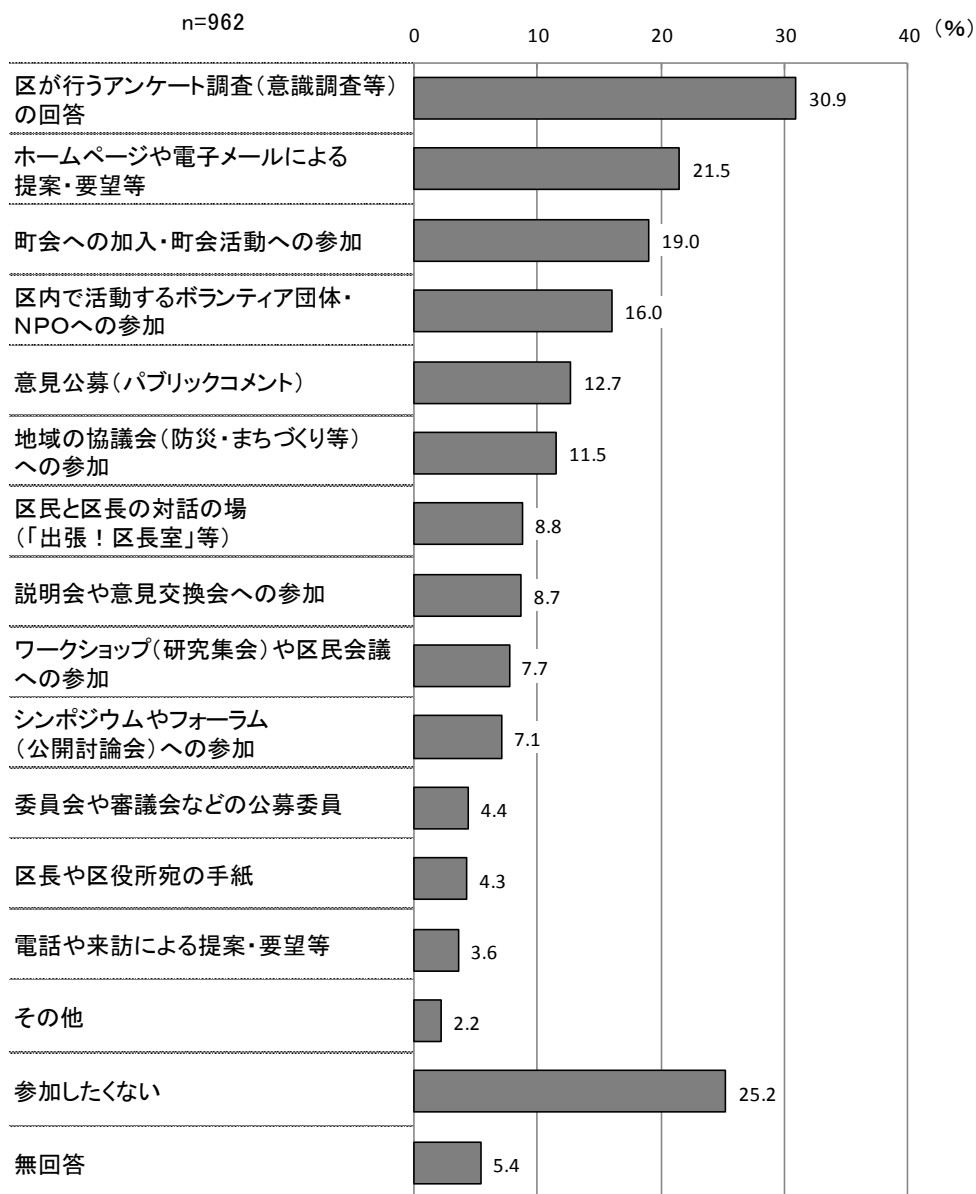
●あなたは、これまでに次に掲げるようなもので区政に参加する機会がありましたか。
(〇はいくつでも)



今後の区政への参加意欲（複数回答）

◇「区が行うアンケート調査（意識調査等）の回答」がほぼ3割

●あなたは、次に掲げるようなもので区政に参加したいと思いますか。（〇はいくつでも）



第 44 回 千代田区民世論調査（概要版）

□発行日／平成 30 年 2 月

□発 行／千代田区政策経営部広報広聴課

〒102-8688 東京都千代田区九段南 1 - 2 - 1

電話 03-5211-4173

□実 施／株式会社アストジェイ

〒101-0045 東京都千代田区神田鍛冶町 3 - 7 - 4

電話 03-6262-9716